

【2023年3月期 第2四半期（中間）決算記者会見資料】

※実績値は単位未満切り捨て。前年比等の百分率は四捨五入。

①契約の状況等

	(百万円)	2022年9月期 (末)		増減	22年3月期 (末)	21年9月期 (末)
		22/3期比	21/9期比			
新契約年換算保険料	(百万円)	34,146	—	9.6% 増	60,624	31,145
うち第三分野	(百万円)	9,076	—	13.2% 増	15,518	8,014
保有契約年換算保険料	(百万円)	801,602	0.3% 増	0.2% 増	798,946	799,644
うち第三分野	(百万円)	148,742	1.6% 増	2.2% 増	146,387	145,487
保険料等収入	(百万円)	395,921	—	0.7% 増	808,083	393,171
うち個人保険分野	(百万円)	368,799	—	0.9% 増	751,212	365,593
うち団体保険分野	(百万円)	25,874	—	0.1% 減	53,236	25,900
保有契約高 ^(注)	(百万円)	36,688,316	0.1% 減	0.4% 減	36,725,287	36,846,309
解約・失効年換算保険料	(百万円)	23,367	—	4.5% 増	44,288	22,364
新契約高 ^(注)	(百万円)	1,587,835	—	6.0% 増	2,881,479	1,497,819
解約・失効高 ^(注)	(百万円)	1,199,270	—	5.5% 増	2,227,089	1,136,782
解約・失効率（契約高ベース） ^(注)	(%)	3.27	—	0.19% [*] イト上昇	6.03	3.08

※保険料等収入以外は「個人保険＋個人年金保険」。
 ※3月期比、9月期比は増減率（解約・失効率は増減ポイント）。
 ※保険料等収入は損益計算書ベース。
 ※保険料等収入のうち個人保険分野は「個人保険＋個人年金保険」、団体保険分野は「団体保険＋団体年金保険」の合計保険料。
 ※年換算保険料の対象は個人保険と個人年金保険。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の払込回数に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間等（個人年金保険は年金開始時までの期間）で除した金額）。
 ※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出（9月期の解約・失効率は年換算前）。
 （注）定期保険と並んで主力商品である「Jタイプ（無配当重大疾病保障保険）」、「Tタイプ（無配当就業障がい保障保険）」および「介護リリーフα（無配当終身介護保障保険）」等は、普通死亡の保障がないため、上表の契約高には計上していません。

（参考）「Jタイプ」は重大疾病保険金額、「Tタイプ」は就業障がい保険金額、「介護リリーフα」等は介護保険金額を計上した金額

	(百万円)	2022年9月期 (末)		増減	22年3月期 (末)	21年9月期 (末)
		22/3期比	21/9期比			
新契約高	(百万円)	2,188,689	—	3.6% 増	4,041,989	2,112,168
保有契約高	(百万円)	46,757,891	0.1% 増	0.0% 減	46,703,372	46,769,767
解約・失効高	(百万円)	1,609,574	—	8.2% 増	2,972,735	1,487,701
解約・失効率（契約高ベース）	(%)	3.45	—	0.26% [*] イト上昇	6.37	3.19

②資産の状況等

	(百万円)	2022年9月末		増減	22年3月末	21年9月末
		22/3末比	21/9末比			
総資産	(百万円)	7,806,396	0.4% 減	1.9% 増	7,837,366	7,659,886
実質純資産額	(百万円)	1,239,485	20.9% 減	29.4% 減	1,566,168	1,754,845
ソルベンシー・マージン比率	(%)	1,094.4	109.4% [*] イト低下	143.9% [*] イト低下	1,203.8	1,238.3

※3月末比、9月末比は増減率（ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント）。

③基礎利益・順ざや／逆ざや

	(百万円)	2022年9月期 ^{*1}		増減	22年3月期 ^{*2}	21年9月期 ^{*2}
		22/3期比	21/9期比 ^{*3}			
基礎利益	(百万円)	44,625	—	33.8% 減	131,632	67,359

*1：2022年9月期は基礎利益の改正を反映し算出しています。（以下、新基準という。）
 *2：基礎利益を新基準で算出した場合、2022年3月期129,658百万円、2021年9月期66,513百万円となります。
 *3：2022年9月期と2021年9月期の新基準による前年同期比増減率は32.9%減となります。
 ※9月期比は増減率。

	(百万円)	2023年3月期の予想 ^{*1}	2022年3月期の実績 ^{*2}
順ざや額	(百万円)	7,000	54,204

*1：順ざや額の2023年3月期予想は、新基準で算出しています。
 *2：2022年3月期の順ざや額を新基準で算出した場合、52,230百万円となります。

④準備金

	(百万円)	2022年9月末		増減	22年3月末	21年9月末
		22/3末比	21/9末比			
責任準備金（除く危険準備金）	(百万円)	6,547,944	86,447 増	193,117 増	6,461,497	6,354,826
うち一般勘定（除く危険準備金）	(百万円)	6,532,069	87,874 増	195,093 増	6,444,195	6,336,976
うち特別勘定（除く危険準備金）	(百万円)	15,875	1,426 減	1,975 減	17,301	17,850
価格変動準備金	(百万円)	125,922	2,023 増	4,115 増	123,898	121,806
危険準備金	(百万円)	78,890	1,159 増	2,561 増	77,731	76,328
危険準備積立金	(百万円)	—	—	—	—	—
価格変動積立金	(百万円)	—	—	—	—	—
別途積立金	(百万円)	200,000	—	—	200,000	200,000

※3月末比、9月末比は増減実績。
 ※22年3月末の別途積立金は、剰余金の処分後の残高を記載。

⑤含み損益

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
有価証券	(百万円)	44,593	375,905 減	596,533 減	420,499	641,127
うち国内株式	(百万円)	145,704	21,182 減	43,704 減	166,887	189,409
うち国内債券	(百万円)	△ 106,294	215,165 減	358,353 減	108,871	252,059
うち外国証券	(百万円)	△ 14,895	120,260 減	164,807 減	105,365	149,911
うちその他の証券	(百万円)	17,601	18,767 減	28,623 減	36,368	46,225
不動産	(百万円)	80,187	194 増	2,084 増	79,992	78,102

※3月末比、9月末比は増減実額。

※有価証券の含み損益は、有価証券のうち市場価格のあるものについて、責任準備金対応債券および満期保有目的の債券の差損益、その他有価証券評価差額の合計値を記載。

※不動産の含み損益は、国内の土地および借地権を対象としています。なお、再評価は実施していません。

また、時価は原則として鑑定評価額、重要性の低い物件等については公示価格を基準として評価しています。

⑥運用実績

		上期実績
国内株式 (国内株式投信等を含む)	(百万円)	25,359 減 (6,280 減)
国内債券	(百万円)	66,031 増
外国株式等 (外国債券投信を除く)	(百万円)	31,746 減 (6,309 減)
外国債券 (外国債券投信を含む)	(百万円)	73,588 減 (99,025 減)
不動産	(百万円)	10,482 増

※上記実績は、約定金額の増減合計により算出しています。

※「国内株式」のうち「(国内株式投信等を含む)」は、国内株式投信を含めています。

※「外国株式等」のうち「(外国債券投信を除く)」は、「外国株式等」に含まれる外国債券投信を除いています。

※「外国債券」のうち「(外国債券投信を含む)」は、「外国株式等」に含まれる外国債券投信を含めています。

⑦資産の含み損益がゼロになる水準

		2022年9月末時点
国内株式 (日経平均)	(円)	12,400 程度
国内株式 (TOPIX)	(ポイント)	880 程度
国内債券	(%)	0.1 程度
外国証券	(円)	122 程度

※上記数値は、当社のポートフォリオが日経平均株価やTOPIX、10年国債利回り、ドル円レートに連動すると仮定し、2022年9月末時点の保有状況により試算した結果です。ただし、当社のポートフォリオはこれらの指標に連動するとは限りませんので、試算時点によりこれらの数値は異なります。

※国内債券は10年国債利回り(9月末0.24%)換算し、小数点第一位まで算出しています。なお、9月末実績のイールドカーブが平行移動した場合の含み損益がゼロとなる10年国債利回りの試算値を記載しています。

※外国証券はドル(9月末144.81円)換算にて算出した為替要因のみの含み損益がゼロになる水準です。なお、為替にかかるとヘッジ会計適用分を除いて算出しています。

⑧2023年3月期の業績見通し

		2023年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	820,000
保有契約高	(百万円)	36,830,000
保有契約年換算保険料	(百万円)	810,000
基礎利益*1	(百万円)	60,000

*1: 基礎利益の2023年3月期予想は、新基準で算出しています。

(参考) 「Jタイプ」は重大疾病保険金額、「Tタイプ」は就業障がい保険金額、「介護リリーフα」等は介護保険金額を計上した金額

		2023年3月期の予想
保有契約高	(百万円)	46,970,000

⑨職員数

		2022年9月末			22年3月末	21年9月末
			22/3末比	21/9末比		
営業職員	(人)	3,619	2.2%減	4.0%減	3,699	3,771
代理店	(店)	15,117	0.1%減	2.1%増	15,137	14,812
内勤職員	(人)	3,211	2.4%増	0.2%減	3,137	3,216

※3月末比、9月末比は増減率。

その他質問項目（2022年9月）

変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金 繰入・戻入の状況

		2022年9月期	2022年3月期	2021年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金 繰入・戻入	(億円)	—	—	—

※戻入額については△で表示。

以上